

(第1面)

産業廃棄物の処理に関する試験計画書	
年 月 日	
青森市長 殿	
試験実施者 住 所 氏名・名称 電 話 F A X	
①試験研究のテーマ	
②試験研究の期間 (予定)	年 月 日 ~ 年 月 日
③試験研究の実施場所	住 所 : 事業所名 (ある場合) : 電話番号 (ある場合) :
④試験で使用する (特別管理) 産業廃棄物の種類及び処理量	
⑤試験研究の方法	乾燥 焼却 油水分離 中和 破砕 その他 ()
⑥試験研究の実施者 (3名以上いる場合は別紙)	担 当 者 所 属 職 氏 名 電 話 番 号 FAX E-mail :
	担 当 者 所 属 職 氏 名 電 話 番 号 FAX E-mail :
⑦共同で試験研究を行う場合はそ の者 (3者以上いる場合は別紙)	住 所 氏 名 ・ 名 称 担 当 者 電 話 番 号 FAX E-mail :
	住 所 氏 名 ・ 名 称 担 当 者 電 話 番 号 FAX E-mail :
備考 (記載不要)	

(第2面)

<p>①具体的な内容</p> <p>1) 学術研究又は処理施設の整備若しくは処理技術の改良、考案若しくは発明の内容</p> <p>2) 試験研究により予測される数値等</p>	
<p>②この試験研究の結果により想定される今後の事業展開等</p>	
<p>③当該産業廃棄物を処理することにより、有価物を生成し販売することを想定している場合は、その有価性、使用目的、販売先及びその見込み</p>	
<p>④同様の試験研究が既に行われていることの有無、もし有りの場合、その結果を踏まえた当該試験の実施の必要性</p>	

(第3面 試験研究に使用する(特別管理)産業廃棄物について)

<p>①排出事業者</p>	<p>(排出事業者)</p> <p>住 所 氏名・名称 担 当 者</p> <p style="text-align: right;">電話</p> <p>(排出する事業者が別の場所の場合その事業場について)</p> <p>住 所 氏名・名称 担 当 者</p> <p style="text-align: right;">電話</p>
<p>②使用する(特別管理)産業廃棄物</p> <p>1) 種類</p> <p>2) 性状</p> <p>3) 排出過程、現状での処理方法</p>	
<p>③入手方法(購入、無料提供等)及び試験研究場所までの運搬費の負担者。購入する場合は購入単価</p>	
<p>④性状の確認方法及びその頻度 行わない場合はその理由</p>	<p>分析項目： 頻 度： (理 由)</p>
<p>⑤排出元から施設までの運搬方法 (容器・専用車使用等)</p>	
<p>⑥施設内での保管場所 保管しない場合はその理由</p>	<p>住 所： 最大保管容量 m³ 保管場所面積 m²</p> <p>住 所： 最大保管容量 m³ 保管場所面積 m²</p> <p>(理由)</p>

※) 試験研究に使用する(特別管理)産業廃棄物が複数ある場合は、その種類ごとに作成。

(第 5 面 全体処理フロー (廃棄物の発生から、試験研究後の廃棄物の最終処分等まで))

処理フロー	実施者区分	実施者記載場所

※) 分析業者や運搬業者が同一の場合は、既にかいた第 6 面の番号を記載する。

(第6面 全体処理フローに出てくる事業者について)

①	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
②	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
③	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
④	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑤	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑥	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑦	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑧	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑨	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑩	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑪	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所 : 氏名・名称 : 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel

※) 許可番号・許可年月日は産業廃棄物処理業者のみ記載。

足りない場合は複写するか、別添として一覧表を作成してもよい。

(第7面 その他)

①使用する(特別管理)産業廃棄物の量が必要最小限である根拠	
②試験研究を行う期間が必要最低限の期間である根拠	

(必要添付資料)

①事業のスケジュール表	準備、施設の設置、使用する（特別管理）産業廃棄物の性状検査、試験（複数回行う場合は各々について）、施設の環境測定、生成物の分析、施設の撤去、報告等必要事項全てについて記載したもの。
②事業実施場所の位置図	縮尺が小さく大体の位置が分かるものと、縮尺が大きく詳細な位置がわかるもの。
③場内の配置図、室内配置図	事業場内でのその試験研究施設が配置されている建屋の場所、その建屋内での試験研究施設の場所及び使用する（特別管理）産業廃棄物の保管場所がわかるもの。
④施設の構造を明らかにする書類	施設の構造が分かる図面及び写真、その処理施設内での処理する工程（表及び簡易なフロー図）及びその処理能力が分かるもの。
⑤使用する（特別管理）産業廃棄物の保管場所の図面及び保管容量計算書	使用する（特別管理）産業廃棄物は廃棄物処理法の保管基準が適用されるので、その場所が寸法入りで図示された配置図及び、その保管上限の計算がわかるもの。
⑥施設の許可証の写し	その施設が廃棄物処理法第 15 条第 1 項の許可を取得している場合はその許可証の写し。
⑦使用する施設が生活環境に影響を与えないことを示す書類	1) 以下に示す条文の各基準のうち、使用する施設が該当する部分について、その基準に適合していることがわかるもの。 廃棄物処理法第 12 条第 1 項、第 2 項に基づく処理基準 （特別管理産業廃棄物の場合は同法第 12 条の 2 第 1 項、第 2 項） 廃棄物処理法第 15 条の 2 第 1 項に基づく構造上の基準 廃棄物処理法第 15 条 2 の 3 に基づく維持管理上の基準 2) 大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭の各項目のうち必要な項目について、既存の施設若しくは類似施設の環境測定結果若しくは環境負荷の計算書を添付し、各項目について生活環境への影響がないことがわかるもの。
⑧使用する（特別管理）産業廃棄物の入手に係る書類等	購入若しくは無料提供等の契約書等（廃棄物には排出事業者責任があるため、何らかの証明をもらうこと。また、試験・研究終了後排出事業者にはその旨報告を行うこと。）
⑨委託する収集運搬業者及び処分業者の許可証の写し	使用する（特別管理）産業廃棄物、試験後の生成物又はその残さの処理を委託する場合は、委託する業者の許可証の写し。
⑩⑨の業者と締結した委託契約書の写し	産業廃棄物の委託基準に基づく委託契約書の写し。
⑪施設の使用権限を証明する書類	施設をリース・レンタルにより使用する場合は、使用権限を証明できる賃貸契約書等の写し。
⑫施設の設置場所の使用権限を証明する書類の写し	土地を借地して使用する場合は、使用権限を証明できる賃貸借契約書等の写し。

		記載内容説明
第1面	①	試験研究のテーマを記載してください。内容の詳細については第2面で記載してもらうこととなります。
	②	試験研究を実際に行う予定の期間を記載してください。提出日と近い場合は、審査の期間もあるため、予定期間を変更しなければならないこともあります。
	③	実際に試験研究を行う場所の住所を記載してください。どこかの事業場で行う場合はその名称と電話番号を記載してください。
	④	廃棄物処理法第2条第4項及び第5項の区分に従って記載してください。 (例 燃え殻、汚泥、廃油、廃産、廃アルカリ・・・)
	⑤	試験研究の主たる処理の方法について記載してください
	⑥	実際に試験研究を行う担当者について記載してください。 3名以上いる場合は別紙としてください。
	⑦	共同で行う者がいる場合は、記載してください。 3名以上いる場合は別紙としてください。
第2面	①	1) については、試験研究のどのような点が通知の内容に該当するのか、記載してください。
		2) については、試験研究の目標、得られる成果等について、具体的な数値で記載してください。
	②	試験研究の結果により想定される今後の事業展開等を記載してください。
	③	生成物を有価物として取り扱うことを想定している場合、その性状、排出の状況、通常の取扱い形態、現在の取引価値の有無等について記載してください。
	④	同様の試験研究が既に他者によって行われていることの有無について記載し、有りの場合は今回の試験研究の必要性が判断でき、不正な産業廃棄物の処理を目的としたものでないことが確認できる内容を記載してください。
第3面	①	使用する(特別管理)産業廃棄物を排出する事業者及び本社と事業場があり、事業場から排出される場合は、その事業場についても記載してください。
	②	1) 使用する(特別管理)産業廃棄物の種類を記載してください。
		2) 使用する(特別管理)産業廃棄物の性状について記載してください。(固体・液体、腐敗物かどうか、何が含まれている等)
		3) 使用する(特別管理)産業廃棄物の排出過程、現状での処理方法等について記載してください。別添にして、フロー図でもかまいません。
	③	使用する(特別管理)産業廃棄物の入手方法及び取扱い形態等について記載してください。
	④	使用する(特別管理)産業廃棄物の試験前の状態の分析項目等について記載してください。(頻度については、「試験前に1回」、「ロット毎に1回」等)
	⑤	使用する(特別管理)産業廃棄物を試験・研究場所まで運搬する際に、どのような方法で運搬するか記載してください。
⑥	使用する(特別管理)産業廃棄物を保管する場合はその場所や保管上限等について記載してください。	
第4面	①	使用する施設の種類、能力について記載してください。「産廃種類」の欄は、その施設が処理できる(許可のある)産業廃棄物の種類を記載してください。
	②	使用する施設の設置及び試験終了後の施設をどうするのか記載してください。
	③	使用する施設の使用権限について記載してください。
	④	関係する環境法令や条例、設置する場合は開発行為などの法令について、既に協議済みかどうか記載してください。
	⑤	施設を設置する場所の住所を記載してください。

	⑥	試験研究を行う場所が他者の所有する土地であった場合、土地所有者から了解を得ているかどうか記載してください。
	⑦	使用する施設が実際に稼動中に環境への影響がないかどうか確認するための環境設定項目とその頻度を記載してください。
第 5 面		全体の処理フローを記載してください。 (記載例参照)
第 6 面		第 5 面に出てくる各事業について記載してください。許可番号、許可年月日は産廃の許可業者のみ記載してください。
第 7 面	①	使用する（特別管理）産業廃棄物が必要最小限であることの合理的な説明を記載してください。
	②	試験研究を行う期間が必要最低限であることの合理的な説明を記載してください。

(第1面)

(記 載 例)

産業廃棄物の処理に関する試験計画書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

青森市長 殿

試験実施者

住 所 青森県青森市〇〇1丁目5-10
〇〇ビル2階

氏名・名称 株式会社 〇〇産業

電 話 〇〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

F A X 〇〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

①試験研究のテーマ	〇〇方式により汚泥の前処理を行った汚泥乾燥機の性能試験
②試験研究の期間 (予定)	令和〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日 (30日)
③試験研究の実施場所	住 所: 青森県青森市大字〇〇字〇〇10-1 事業所名 (ある場合): (株)〇〇産業 △△工場 電話番号 (ある場合): 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇
④試験で使用する (特別管理) 産業廃棄物の種類及び処理量	汚泥 〇〇m ³
⑤試験研究の方法	乾燥 焼却 油水分離 中和 破砕 その他 ()
⑥試験研究の実施者 (3名以上いる場合は別紙)	担 当 者 所 属 安全保安課 職 主任 氏名 〇〇〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 E-mail :
	担 当 者 所 属 職 氏名 電話番号 FAX E-mail :
⑦共同で試験研究を行う場合はその者 (3者以上いる場合は別紙)	住 所 〇〇県〇〇市大字〇〇字〇〇10-1 氏名・名称 株式会社〇〇研究所 担 当 者 〇〇 〇〇 電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 E-mail :
	住 所 氏名・名称 担 当 者 電話番号 FAX E-mail :
備考 (記載不要)	

(第2面)

<p>①具体的な内容</p> <p>1) 学術研究又は処理施設の整備若しくは処理技術の改良、考案若しくは発明の内容</p> <p>2) 試験研究により予測される数値等</p>	<p>今回試験研究を行う〇〇方式の汚泥前処理施設は、乾燥前の汚泥に〇〇を行うことにより、含水率がかなり下がる。この方式は、～(新方式の原理)～というもので、設置コストやランニングコストを考えると現状のものより、全体のランニングが下がる。</p> <p>また、この方式は、今まで行われたことがなく、株式会社〇〇研究所が新たに開発した方式である。</p> <p>通常当社で処理している汚泥は、汚泥乾燥機に入る前で含水率は85%程度であるが、本施設を前処理として設置することで、65%以下になることが想定される。</p>
<p>②この試験研究の結果により想定される今後の事業展開等</p>	<p>今回の試験研究の結果、前処理後の汚泥含水率が65%以下になることが証明されれば、この前処理施設を設置しても、現状よりランニングコストが削減されることになるので、実際のプラントの中に組み込んでいくこととする。</p>
<p>③当該産業廃棄物を処理することにより、有価物を生成し販売することを想定している場合は、その有価性、使用目的、販売先及びその見込み</p>	<p>新規の前処理施設を導入したとしても、生成物は現状のままの乾燥汚泥であり、有価物として販売することはない。</p>
<p>④同様の試験研究が既に行われていることの有無、もし有りの場合、その結果を踏まえた当該試験の実施の必要性</p>	<p>別の方式での乾燥汚泥の前処理は行われているが、本方式は初めてのものであると認識している。</p>

(第3面 試験研究に使用する(特別管理)産業廃棄物について)

<p>①排出事業者</p>	<p>(排出事業者) 住 所 青森県青森市大字〇〇字〇〇110-1 氏名・名称 〇〇果汁株式会社 電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 担 当 者 〇〇 〇〇</p> <p>(排出する事業者が別の場所の場合その事業場について) 住 所 青森県青森市大字〇〇字〇〇50-1 氏名・名称 〇〇加工センター 電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 担 当 者 〇〇 〇〇</p>
<p>②使用する(特別管理)産業廃棄物</p> <p>1) 種類</p> <p>2) 性状</p> <p>3) 排出過程、現状での処理方法</p>	<p>汚泥</p> <p>泥状。腐敗物を40%含有 悪臭有り</p> <p>工場から出る排水を処理した際に発生。 産業廃棄物処理業者に委託して処分している。</p>
<p>③入手方法(購入、無料提供等)及び試験研究場所までの運搬費の負担者。購入する場合は購入単価</p>	<p>〇〇果汁株式会社から無料で提供してもらう。 運搬は当社で行う。</p>
<p>④性状の確認方法及びその頻度</p> <p>行わない場合はその理由</p>	<p>分析項目：比重、含水率、重金属、強熱減量 頻 度：試験研究を行う前に実施</p> <p>(理 由)</p>
<p>⑤排出元から施設までの運搬方法(容器・専用車使用等)</p>	<p>㈱〇〇研究所が用意した、鉄製の容器(〇m×〇m)に、工場内で汚泥を投入してもらい、それを、当社が委託した収集運搬業者のユニック車にて試験研究を行う現場まで運搬する。</p>
<p>⑥施設内での保管場所 保管しない場合はその理由</p>	<p>住 所：青森県青森市大字〇〇字〇〇10-1 最大保管容量 〇〇 m³ 保管場所面積 △△ m²</p> <p>住 所： 最大保管容量 m³ 保管場所面積 m²</p> <p>(理由)</p>

※) 試験研究に使用する(特別管理)産業廃棄物が複数ある場合は、その種類ごとに作成。

(第4面 試験研究に用いる施設について)

<p>①施設の種類、最大処理能力及び処理可能な産業廃棄物の種類 (許可施設の場合、許可番号と許可年月日)</p>	<p>a) ○○式○○ 施設 $○○ \text{ m}^3 \cdot \text{t} / \text{日}$ (許可施設: 年 月 日付 第 号) 産廃 汚泥 種類</p> <p>b) 施設 $\text{m}^3 \cdot \text{t} / \text{日}$ (許可施設: 年 月 日付 第 号) 産廃 種類</p> <p>c) 施設 $\text{m}^3 \cdot \text{t} / \text{日}$ (許可施設: 年 月 日付 第 号) 産廃 種類</p>
<p>②施設の設置について</p>	<p>(設置の方法)</p> <p>1 既設 2 撤去 <input checked="" type="radio"/> 3 その他 ○○研究所で使用していた実験用施設を当社 事業場へ持ってきて設置</p> <p>(使用後の施設について)</p> <p>1 継続して設置 <input checked="" type="radio"/> 2 撤去 (返却) 3 その他</p>
<p>③施設の使用権限について</p>	<p>1 購入 <input checked="" type="radio"/> 2 レンタル 3 その他</p>
<p>④関係法令について</p>	<p>1 全て協議済み <input checked="" type="radio"/> 2 現在協議中のものあり (大気汚染防止法施設に該当するか協議中) 3 その他</p>
<p>⑤施設の設置場所</p>	<p>(第1面) ③に記載された事業場内に設置</p>
<p>⑥施設設置場所の使用権限</p>	<p>1 土地所有者から既に了解を得ている <input checked="" type="radio"/> 2 現在協議中 () <input checked="" type="radio"/> 3 その他 当社所有地のため使用権はある。</p>
<p>⑦施設の環境測定的项目及びその頻度 実施していない場合はその理由 (足りない場合は別紙に記載する)</p>	<p>① (大気、水質、騒音・振動、悪臭) 分析項目: ばいじん、硫黄酸化物、窒素酸化物 頻 度: 施設使用開始時と最大使用時</p> <p>② (大気、水質、騒音・振動、悪臭) 分析項目: 騒音と振動 頻 度: 施設使用開始時と最大使用時</p> <p>(理 由)</p>

(第 5 面 全体処理フロー (廃棄物の発生から、試験研究後の廃棄物の最終処分等まで))

処理フロー	実施者区分	実施者記載場所
<p>(記載例)</p> <pre> graph TD A[試験研究対象物発生場所] --> B[試験研究実施場所] A --> C[試験対象物運搬] C --> D[試験研究対象物性状分析] B --> E[試験研究実施] E --> F[試験研究施設の環境測定] F --> G[試験研究による生成物及びその他残さ] G --> H[生成物の運搬] H --> I[生成物の性状分析] G --> J[生成物の運搬] J --> K[中間処理業者] G --> L[残さの運搬] L --> M[最終処分業者] </pre>	<p>排出事業者</p> <p>運搬業者</p> <p>分析業者</p> <p>運搬業者</p> <p>試験実施者</p> <p>分析業者</p> <p>運搬業者</p> <p>分析業者</p> <p>運搬業者</p> <p>処分業者</p> <p>処分業者</p>	<p>第 3 面①</p> <p>第 6 面①</p> <p>第 6 面②</p> <p>第 6 面③</p> <p>第 1 面⑥、⑦</p> <p>第 6 面②</p> <p>第 6 面④</p> <p>第 6 面②</p> <p>第 6 面④</p> <p>第 6 面⑤</p> <p>第 6 面⑥</p>

※) 分析業者や運搬業者が同一の場合は、既にかいた第 6 面の番号を記載する。

(第6面 全体処理フローに出てくる事業者について)

①	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇2丁目1-1 氏名・名称: 〇〇運送株式会社 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 10812***** 許可年月日 R〇〇.〇〇.〇〇 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
②	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇3丁目10-1 氏名・名称: 〇〇環境分析株式会社 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 許可年月日 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
③	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇4丁目12-1 氏名・名称: 株式会社〇〇運輸 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 10802***** 許可年月日 R〇〇.〇〇.〇〇 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
④	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇5丁目9-1 氏名・名称: 有限会社〇〇商事 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 10812***** 許可年月日 R〇〇.〇〇.〇〇 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
⑤	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇6丁目7-1 氏名・名称: 有限会社〇〇環境センター 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 10822***** 許可年月日 R〇〇.〇〇.〇〇 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
⑥	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 青森県青森市〇〇3丁目8-1 氏名・名称: 株式会社〇〇リサイクル 担当者 〇〇 〇〇 許可番号 : 10842***** 許可年月日 R〇〇.〇〇.〇〇 tel 〇〇〇〇-〇〇-〇〇
⑦	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 氏名・名称: 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑧	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 氏名・名称: 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑨	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 氏名・名称: 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑩	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 氏名・名称: 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel
⑪	事業者種類 (収集運搬業者 処分業者 分析業者 その他 ()) 住 所: 氏名・名称: 担当者 許可番号 : 許可年月日 tel

※) 許可番号・許可年月日は産業廃棄物処理業者のみ記載。

足りない場合は複写するか、別添として一覧表を作成してもよい。

(第7面 その他)

①使用する(特別管理)産業廃棄物の量が必要最低限である根拠	今回の試験研究では、通常稼動では施設能力の80%程度使用して行うので、処理能力の80%の〇〇m ³ を1回で使用し、平均値を取りたいので、3回試験を行うものとする。
②試験研究を行う期間が必要最低限の期間である根拠	施設の設置には約2週間かかり、汚泥を提供してくれる会社の搬入頻度が2日に1回であるため、3回行うには約1週間かかる。その後施設の撤去には約1週間かかるため、全部で1ヶ月ほどかかる。